

平成 25 年度 新発田市音楽部 活動報告会

部長 庭山 洋子

1 研究主題

低学年からの音づくりの工夫について
～ 楽しく 美しく 思いきり ～

2 研究の概要

4月 活動計画の立案・決定

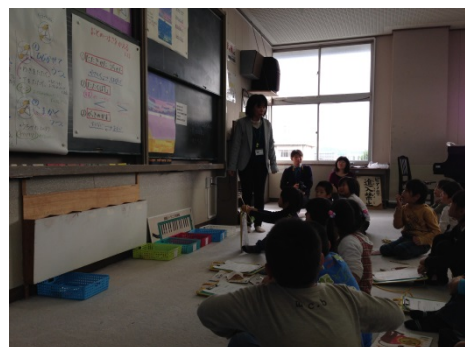
5月 講習会「低学年の音楽指導について」

・講師—新潟市立岩室小学校教諭 中川法子 様

11月 授業研究

・授業者 五十公野小学校 教諭 滝澤陽子

・指導者 菅谷小学校 校長 小池庸子



3 研究の実際

○講習会「低学年の音楽指導について」

- ・内容—①部員同士持ち寄りによる指導法の紹介（御免町小学校、校内講習会の伝達を含む）
②講師による「音楽を楽しむ」「音を聴く」「音を確認する」「音を考える」音楽指導実践の紹介

○授業研究

- ・協議—掲示物の有効性（前時までの積み重ね・楽器の奏法・キーワード）、
イメージ化からの音づくり、グループ活動の工夫、ワークシートの活用
- ・指導—指導要領に基づく題材の意味づけ、抽象的なものを表現させる言語事項の工夫、
演奏に対する理由づけの重要性

4 成果と課題

(1) 成果

伝達講習や講師からの指導では、映像やリズムボックスで実際に体験しながら指導法を教えていただくことができた。低学年の学習指導についてたくさんの実践例をいただき、日々の授業の改善が図られた。低学年から、環境作り・学習の約束の定着させることの重要性を確認した。

(2) 課題

様々な手法を工夫して、「音楽を楽しむ」「音を聴く」「音を確認する」「音を考える」力が児童に備わるようにしていく。音づくりにあたっては、条件整理（発問、働きかけ）、グループ活動（人数構成、システム化）、評価（個の評価、評価の基準）など、吟味しなければならない要素がたくさんある。それを具体的にしていきたい。

